

## 告 示

### 埼玉県議会告示第二号

埼玉県議会委員会規程の一部を改正する規程を次のように定める。

令和六年三月二十九日

埼玉県議会議長 齊藤 邦明

埼玉県議会委員会規程の一部を改正する規程

埼玉県議会委員会規程（昭和五十八年埼玉県議会告示第一号）の一部を次のように改正する。

第十条の二第一項中「新型コロナウイルス感染症等重大な」を削る。

第十二条第一項中「配偶者」の下に「（この項において、届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）」を加える。

第二十七条に次の一項を加える。

2 前項の規定にかかわらず、同項の規定による申出は、委員長が定めるところにより、委員長が定める電子情報処理組織（委員会又は委員長の使用に係る電子計算機（入出力装置を含む。以下この項において同じ。）とその通知の相手方の使用に係る電子計算機とを電気通信回線で接続した電子情報処理組織をいう。第三十一条において同じ。）を使用する方法により行うことができる。

第三十一条の見出し中「文書」を「文書等」に改め、同条中「文書で」を「文書若しくは電子情報処理組織を使用する方法により」に改める。

第三十八条に次の一項を加える。

4 第一項の規定にかかわらず、同項の規定による会議録の作成は、議長が定めるところにより、当該記録に係る電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他の知覚によつては認識することができない方式で作られる記録であつて、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。）により行うことができる。この場合において、第二項の規定による署名については、同項の規定にかかわらず、氏名又は名称を明らかにする措置であつて議長が定めるものをもつて代えることができる。

### 附 則

この規程は、令和六年四月一日から施行する。